

サンデーサイエンス

ペーパークラフトで恐竜の頭骨をつくろう

担当：地学研究室

1 内容

他の生物の頭骨と比較しながらペーパークラフトで恐竜の頭骨を作成し、頭骨の構造について学習し、さらに古生物への関心を高める。

【恐竜とは】

通俗的には、「恐竜」という言葉は「大昔の爬虫類」という程度の把握しやすいイメージで認識されており、同じ地質時代に生息していた翼竜や魚竜・首長竜のほかに、ディメトロドンなどの非哺乳類型の単弓類(いわゆる哺乳類型爬虫類)なども含めた概念として呼ばれることが少なくない。

我々哺乳類やディメトロドンなどを含むグループである「単弓類」には眼窩の後部に側頭窓が1対あり、現生の爬虫類や恐竜を含むグループである「双弓類」には側頭窓が2対ある。さらに、恐竜やワニを含みトカゲやヘビを含まないグループである「主竜類」には、側頭窓が2対と眼窩の前部に前眼窩窓という穴が1対あるのが特徴である。さらに恐竜は後前頭骨という骨がない点で他の主竜類と区別できる。

頭骨はまた、その生物の食性などの生態を知る上でも重要な部位である。目の付き方や歯の生え方、歯の形状などから、恐竜がどんな風に何を食べていたのかを我々は推定することができる。

2 準備物

ペーパークラフト用紙

はさみ

ノリ

3 手順

- (1) 恐竜などの頭骨に関する話を聞く。
- (2) ペーパークラフトの説明を聞く。
- (3) ペーパークラフトを作成する。

- ・台紙から切りとる。
- ・山折りと谷折りの違いを気を付けて、立体的な形にしていく。
- ・のりしろにノリをつけて貼り付ける。



ペーパークラフトの完成品



さまざまな動物の頭骨



ヒトと恐竜の比較



台紙から切り取る



完成品はかぶることができる

4 注意点

- ・はさみで指を怪我しないように気をつける。

5 参考資料

恐竜学—進化と絶滅の謎— 丸善株式会社. David E. Fastovsky.